

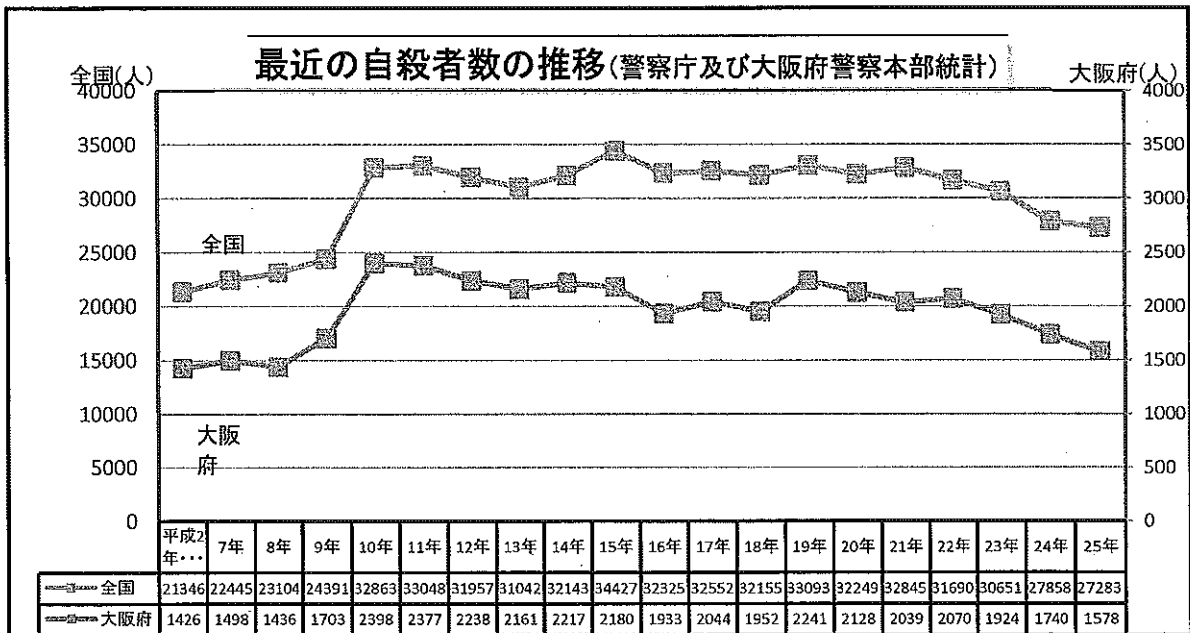
大 阪 の 自 殺 者 数

	全 国	大 阪		
			男 性	女 性
平成26年	25,374	1,386	871	515
平成25年	27,283	1,578	1,023	555
平成24年	27,858	1,740	1,163	577
平成23年	30,651	1,924	1,268	656
平成22年	31,690	2,070	1,406	664
平成21年	32,845	2,039	1,398	641

速報値

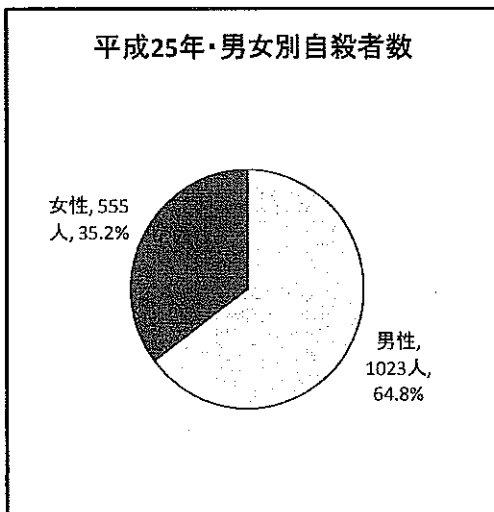
大阪府の自殺の概要<平成25年>

※警察庁及び大阪府警本部統計

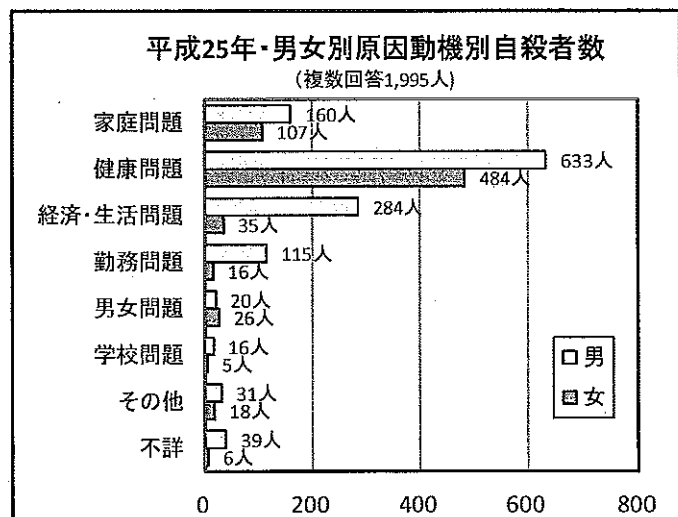


全国の自殺者数は、平成10年以降3万人を超えており高止まりの状態でしたが、平成22年から減少傾向となり、24年25年と3万人を下回りました。

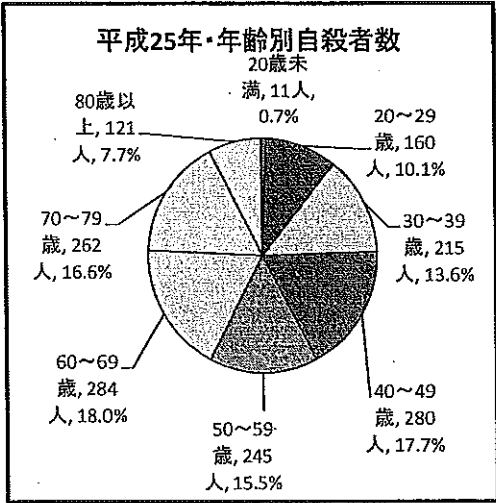
大阪府の自殺者数も全国と同様に推移し、平成10年に2千人を超え、一気に3割以上の増加後、若干の変動はあるものの、横ばい状態で推移。平成22年から減少傾向となり、平成23年以降3年続けて2千人を下回りました。平成25年は1,578人、1日約4人が亡くなっている状況です。



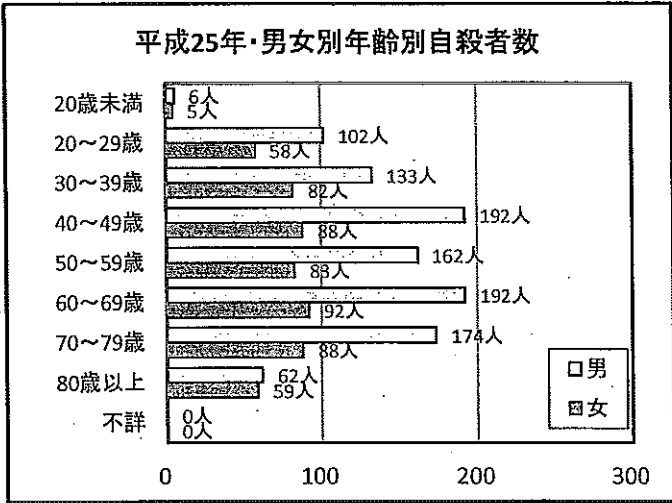
男女別自殺者数は、男性が1,023人(64.8%)、女性が555人(35.2%)となっており、依然として男性の数が女性の約2倍となっています。



平成19年から原因・動機を3つまで計上することとしており単純に比較はできませんが、昨年同様「家庭問題」「健康問題」「経済・生活問題」が男女共に半数以上を占めています。割合としてはあまり変わりが見られませんが、「勤務問題」「男女問題」「学校問題」とも、減少傾向にあります。



年齢別自殺者数の割合は、「60～69歳」が284人(18.0%)と最も多く、次いで「40～49歳」が280人(17.7%)、「70～79歳」が262人(16.6%)と続いており、高齢者の割合が増加しています。



年齢別男女別自殺者数を比較すると、女性は「30～39歳」から「70～79歳」にかけて自殺者数の数値がほぼ並んでおり、男性では「40～49歳」と「60～69歳」が多くなっています。